

「令和2年度一般会計補正予算・条例等」

令和2年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、緊急な措置を要する事業の経費のほか、決算見込み等による補正措置を講じています。

今回の補正予算の総額は、約15億5,700万円の増額で補正後の予算総額は、約1,332億1,800万円となり、前年度同期に比べ27・1%の増となります。

◎一般会計補正予算の主なもの

ふるさと納税推進事業

7,174万円

ふるさと納税の寄附者への返礼品の発送等に要する経費

企業立地支援事業

4,703万円

企業立地に伴う補助金

農業用機械整備支援事業（産地生産基盤パワーアップ事業）

1億6,458万円

低コスト耐候性ハウスを整備する佐賀県農業協同組合に

対する補助経費

〔繰越明許費〕

水産業強化対策整備事業

6億2,683万円

ノリ共同加工施設を整備する佐賀県有明海漁業協同組合に対する補助経費

〔繰越明許費〕

予防接種経費

7,322万円

高齢者インフルエンザ、日本脳炎、HPVワクチン等の各種予防接種に要する経費

介護給付費・訓練等給付費

4億3,000万円

障がい者の介護・訓練サービスに対する給付費

障害児通所支援事業

1億1,800万円

障がい児への日常生活の基本的動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う通所施設に対する給付費

子どものための教育・保育給付費

1億7,262万円

公定価格の単価改定および

各種加算の適用等に伴う給付経費

条例等の主なもの

国民健康保険条例の改正

国民健康保険事業の運営主体である佐賀県が提示した標準保険税率に準じ、佐賀市国民健康保険税の税率の改定等を行うもの。



体育施設条例の改正

これまでの久保田グラウンドが県道の拡幅により機能が制限されるため、近隣の補助グラウンドを新たな「佐賀市立久保田グラウンド」として改修し、供用を開始することに伴い、施設の位置および使用料を定めるもの。

賛否が分かれた議案等の採決結果

賛成：○ 反対：● 退席：退 欠席：欠

会派等	自民市政会					自民さが					自民政新会			公明党		社会市民クラブ		ネットワーク		政研		共未		市光												
氏名	山口弘展	平原嘉徳	黒田利人	中野茂康	重田音彦	重松徹	久米勝博	江頭弘美	川副龍之介	嘉村弘和	松永幹哉	宮崎健	西岡真一	福井章司	堤正之	武藤恭博	永渕史孝	村岡卓	池田正弘	野中宣明	中村宏志	松永憲明	野中康弘	富永明美	山下伸二	山田誠一郎	久米勝也	西岡義広	千綿正明	白倉和子	中山重俊	御厨洋行	山下明子	川崎直幸		
第1号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第2号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

政研…政研会 さ…さが未来 共…日本共産党 未…市政未来 市…市民共同 光…光明市政
 (川原田裕明議員は議長のため、採決に加わっていません。)

議案審議結果一覧

議案番号	議案名	議案名	金額	審査結果
令和3年度予算	1	一般会計予算	総額 1,013 億円	賛成多数で可決
	2	国民健康保険特別会計予算	総額 264 億 2,300 万円	
	3	国民健康保険診療所特別会計予算	総額 1 億 1,200 万円	全会一致で可決
	4	後期高齢者医療特別会計予算	総額 34 億 4,500 万円	賛成多数で可決
	5	自動車運送事業会計予算（市営バス）	総額 12 億 2,000 万円	
	6	水道事業会計予算	総額 68 億 3,900 万円	
	7	工業用水道事業会計予算	総額 1,800 万円	
	8	下水道事業会計予算	総額 178 億 4,900 万円	
	9	富士大和温泉病院事業会計予算	総額 17 億 9,500 万円	
令和2年度補正予算	※ 10	一般会計補正予算（第 12 号）	補正額 6 億 273 万円	全会一致で可決
	※ 11	国民健康保険特別会計補正予算（第 6 号）	補正額 △ 6,122 万円	
	※ 12	国民健康保険診療所特別会計補正予算（第 2 号）		
	※ 13	後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	補正額 △ 7,677 万円	
	※ 14	自動車運送事業会計補正予算（第 2 号）		
	※ 15	水道事業会計補正予算（第 2 号）		
	※ 16	下水道事業会計補正予算（第 2 号）		
	※ 17	富士大和温泉病院事業会計補正予算（第 3 号）		
条例	18	手数料条例の改正		
	19	市税条例の改正		
	20	国民健康保険条例の改正		
	21	国民健康保険税条例の改正		
	22	子どもの医療費の助成に関する条例の改正		
	23	体育施設条例の改正		
一般	24	佐賀県市町総合事務組合規約の変更		
	25	佐賀市星空学習館の指定管理者の指定	一般社団法人佐賀天文協会	
	26	市道路線の認定	城北団地北 1 号線ほか 9 路線	
	27	佐賀駅南口広場整備工事請負契約の締結	株式会社富士建設	
	28	東与賀小学校校舎大規模改造（建築）工事請負契約の一部変更		
	29	財産の取得（教育用情報機器）		
	30	財産の取得（中学校教師用指導書）		
専決処分	31	専決処分（令和 2 年度佐賀市一般会計補正予算（第 11 号））		全会一致で承認
令和2年度補正予算	※ 32	一般会計補正予算（第 13 号）	補正額 9 億 5,373 万円	全会一致で可決
令和3年度補正予算	33	一般会計補正予算（第 1 号）	補正額 2 億 6,477 万円	
	34	一般会計補正予算（第 2 号）	補正額 17 億 5,586 万円	
一般	35	財産の処分		
人事	36	公平委員会委員の選任	田中 恵子	全会一致で同意
	37～60	農業委員会委員の任命	24 名	
委員会提出議案	61	佐賀市議会会議規則の改正		全会一致で可決

※は 3 月 3 日に議決、第 35 号と第 61 号は 3 月 23 日、その他は 3 月 11 日に議決

新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、誹謗中傷の根絶に関する決議

本市議会において、次の内容の決議を全会一致で可決しました。

新型コロナウイルスは、2020年1月に日本で最初の感染者が確認され、その後、全国的に感染が拡大し、佐賀県においても11月以降急増した。

2021年に入り、1月8日には1日あたりの感染者数が全国で7,863人と過去最高となり、国による2度目の緊急事態宣言が発出され、その後、全国的には徐々に感染者は減少傾向にあるが、本市においては、2月以降に複数のクラスターの発生が確認され、市民は感染拡大の防止に細心の注意を払いながら、社会・経済活動の両立に向け、懸命に取り組んでいるところである。

このような中、感染者とその濃厚接触者及びこの感染症と闘う医療従事者や福祉・介護関係者並びにその家族が、インターネットやSNS等の様々な媒体によって、差別や偏見、心無い誹謗中傷を受けたり、憶測による誤った情報が拡散されるなど、著しくその人権を脅かされている。

こうした行為は、当事者を深く傷つけるだけでなく、感染者等が萎縮し、濃厚接触者の情報提供を拒んだり、医療従事者の疲弊による医療体制の崩壊を招くなど深刻な事態につながりかねない。

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染し、誰もが気づかぬうちに周りの人に感染させる可能性があること、いわれのない誹謗中傷等は決して許されない行為であること、誰もが誹謗中傷等の加害者にも被害者にもなり得ることを市民一人ひとりが十分に認識した上で、冷静に行動することが求められている。

今後、ワクチン接種が段階的に実施されていく予定であるが、そのスケジュールが不透明なこと、全国的に接種を希望しない人が2割を超えている現状もあることから、まだまだ予断を許さない状況にある。

よって、本市議会は、より一層の感染防止策を広く訴えていくとともに、新型コロナウイルスの感染者等に係るいわれのない差別や偏見、誹謗中傷の根絶に向けて全力を挙げて取り組んでいく決意をここに示すものである。

以上、決議する。

令和3年3月23日

佐賀市議会



意見書

〔賛成少数で否決〕

- ▼75歳以上の医療費の窓口負担2割化の徹底審議を求める意見書案
- ▼核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書案
- ▼選択的夫婦別姓の導入に向けた民法改正を早急に求める意見書案

決議

〔全会一致で可決〕

- ▼新型コロナウイルス感染症に係る差別や偏見、誹謗中傷の根絶に関する決議

人事

公平委員会委員の任命について同意した。

▽田中 恵子氏

農業委員会委員の任命について同意した。

▽池田 敏伸氏

▽小川 義美氏

▽北村 タツ子氏

▽田中 郁子氏

▽永瀬 昭氏

▽野田 善一氏

▽野田 悦伸氏

▽福田 義弘氏

▽真崎 英介氏

▽宮崎 和彦氏

▽山口 敏勝氏

▽吉田 和文氏

人権擁護委員候補者の推薦について、異議なき旨答申した。

▽御厨 秀樹氏

▽栗原大次郎氏

▽大園 敏明氏

▽蒲原 茂氏

▽北村 守氏

▽千綿文太郎氏

▽中山 光氏

▽野田 政光氏

▽平尾 泰弘氏

▽藤野 兼治氏

▽松尾 滋樹氏

▽八次 正氏

▽山田 敦氏

▽吉原 直行氏

▽藤野 真也氏

▽大石 弥生氏